

9月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

R5. 8. 31 文京区立本駒込幼稚園



大きく育つ2学期に

園長 藤田 智子

暑い暑い夏休みでした。いかがお過ごしでしたでしょうか。

幼稚園では、8月30日、31日の2日間、夏季保育を行いました。久しぶりに登園した子どもたちは、先生や友達との再会を喜びながらプールでの水遊びを思い切り楽しみました。

明日からいよいよ2学期が始まります。園のみんながそろって過ごす教育活動が再開します。2学期は、3つの学期の中で一番期間が長い学期です。1学期に蓄えてきた力を使って、遊びやいろいろな行事に意欲的に取り組んでいきます。各学年の発達段階に合わせて、個々の好奇心や探究心が満足できるような環境を用意したり、友達との遊びの充実に向けた援助をしたりしながら子どもたちの成長を支えていきます。運動会や発表会など、大きな行事もあります。やってみよう！できた！楽しい!! をたくさん味わいながら、それぞれの子どもたちが大きく成長できるようにしていきたいと思います。

さて、夏季休業期間は、教職員にとってリフレッシュする時間をとることができる期間であったと同時に、学びを広げる期間でもありました。子どもたちの2学期の教育を充実させるため、園外に出て様々な講義を受けたり、保育現場で学んだりする機会をもちました。新しい情報を得たり、専門的な分野の知識を深めたりして、教員としての視野を広げる機会となりました。それぞれの教員が受けた研修の一部をお知らせします。

中山主任教諭…特別区立幼稚園主任教諭研修「組織を生かすミドルリーダーの役割」を受講しました。保護者の方や地域の方に向けて、自園で行っているさまざまな取組の発信方法、公立幼稚園のよさである遊びを通した総合的な指導の充実、幼児教育の専門性の向上を図るために研鑽し合う教員同士の関係づくりや助言、管理職と教諭との中継ぎ役など、主任教諭としての役割を改めて学ぶことができました。

鬼沢教諭…本駒込南保育園にて1週間保育研修を行いました。0～2歳児クラスに実際に入らせていただき、担任の先生方と一緒に保育をしながら、乳児の遊びや生活の様子、保育士の仕事内容などを学びました。子どもたちが安全で安心して生活できる環境構成の工夫や保育者の援助、0～2歳児の子どもたちの発達などについて、たくさん学ぶことができました。

頓所教諭…特別区立幼稚園教員研修を受講しました。研修では、1学期の学級経営を振り返り、特別区立幼稚園主任教諭の先生方と課題や改善策を共有しました。また、4人ずつのグループを作り、提示されたテーマや音楽に合わせて、物語やその物語を表す身体表現を考え、発表を行いました。研修で得た学びを生かし、今後の学級経営や指導に役立てていきたいと思っています。

江渡教諭…性自認及び性的指向に関する対応研修を受講しました。多様な性のあり方について学びを深めるとともに、子どもたちが自分らしくいられる環境を考えました。男女別になっている環境や、「男だから～、女だから～」といった男女を前提とした声掛けなど、不要な男女区別はなくす必要があることを学び、保育環境や自分自身の言動について見直すことができました。

それぞれの教員の学びを生かし、2学期も教職員みんなで力を合わせて取り組んでまいります。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

